

～まちを変える！旅が変わる！ロケ地から選ぶ映画・ドラマ大賞～

「映画『サバイボマスク』×大分県・中津市」が九州で唯一

「第7回 ロケーションジャパン大賞」ノミネート作品に決定！

昨夏に中津市をメインロケ地として撮影され、今夏に上映された映画「サバイボマスク」。このロケ受け入れから、その後の映画を活用した中津市ロケツーリズム推進協議会の取り組みが評価され、ロケ情報雑誌「ロケーションジャパン」が主催する「第7回 ロケーションジャパン大賞」のノミネート作品に決定しました！



映画「サバイボマスク」のロケ風景



道半町祭りでの商店街ライブ

■ノミネート作品一覧（21 作品）

- 連続テレビ小説「あさが来た」 × 大阪府
- ドラマ「コウノドリ」 × 神奈川県・綾瀬市
- ドラマ「世界一難しい恋」 × 神奈川県・横浜市
- 映画「orange—オレンジ—」 × 長野県・松本市
- 映画「サバイボマスク」 × 大分県・中津市
- 映画「人生の約束」 × 富山県・射水市
- 映画「ちはやふる-上の句- / -下の句-」  
× 滋賀県・大津市
- 映画「モヒカン故郷に帰る」 × 広島県
- アニメ映画「君の名は。」 × 岐阜県・飛騨市
- アニメ「あまんちゅ！」 × 静岡県・熱海市
- アニメ「ラブライブ！サンシャイン！！」 × 静岡県・沼津市
- NHK 大河ドラマ「真田丸」 × 長野県・上田市
- ドラマ「時をかける少女」 × 静岡県・沼津市
- 映画「オオカミ少女と黒王子」 × 神奈川県・藤沢市
- 映画「さらば あぶない刑事」 × 神奈川県・横浜市
- 映画「シンゴジラ」 × 神奈川県・川崎市
- 映画「世界から猫が消えたなら」 × 北海道・函館市
- 映画「信長協奏曲」 × 滋賀県
- アニメ映画「ガールズ&パンツァー 劇場版」  
× 茨城県・大洗町
- アニメ映画「聲の形」 × 岐阜県・大垣市
- アニメ「ハイスクール・フリート」  
× 神奈川県・横須賀市

## ■ロケーションジャパン大賞とは

- 各賞：「ロケーションジャパン大賞」グランプリ、準グランプリ、特別賞
- ノミネート作品数：テレビドラマ、映画作品から 21 作品
- 選考方法：①ご当地感、話題性、ロケ地行楽度を基準として、2015 年 11 月～2016 年 9 月に公開、放送された映画・ドラマ作品より 21 のノミネート作品を選定。  
②観光客側の投票ポイント、地域側のロケ誘致の継続性をポイントに、4 つの基準でポイント化し加算。「ロケーションジャパン大賞」グランプリ、準グランプリ、特別賞を決定。
- 選考基準：[観光客側]
  - ①支持率…一般アンケートの結果による。
  - ②ロケ地行楽度…作品の世界観が楽しめるか？  
(ロケ地マップの有無、語り部がいる、ツアーの有無ほか)[地域側]
  - ③撮影サポート…地元のロケ協力度、住民の理解は？  
(ロケ支援組織の有無、撮影リピーターの有無、撮影窓口の一本化、ロケに対する住民の理解度ほか)
  - ④地域の変化…どれだけ人が訪れたか？経済効果は？CM換算効果は？  
(作品による経済効果、作品にまつわる商品の誕生、エキストラの登録状況、メディアへの露出等)
- 結果公表：「ロケーションジャパン」2月号（2017年1月14日発売）巻頭特集内
- 授賞式：2017年2月 都内某所

## ■ロケーションジャパンとは

エンターテインメントを通じた新たな旅のスタイルを提案。マスコミ関係者にはネタ元として、官公庁には地域活性のバイブルとして活用されています。前進はリクルート発行「ロケじゃらん」で、当初は映像制作者向けの専門誌でしたが、その後、一般読者からの要望を受け、ロケ地情報誌「ロケーションジャパン」として独立、一般向けの企画も多く盛り込んでいます。

- ・2003年6月より発行
- ・全国の書店で 35,000 部
- ・隔月発行／1冊 500円(税込)



## ■中津市ロケツーリズム推進協議会とその取り組み

平成 27 年度に日ノ出町商店街をメインロケ地とした映画「サバイボマスク」のロケ受け入れを機に、観光資源や地域の魅力発掘、観光振興、地域活性化、映画文化の醸成などを推進するため、市民、関係団体、行政がそれぞれの立場から力を合わせ協働で取り組んでいく推進組織として、「**中津市ロケツーリズム推進協議会**」を設立しました。

その取り組みの一つとして、同じくメインロケ地である杵築市との共通の特産品である鱧を使った新規グルメを開発し、地元短大生の考案した「葉もつくね」は、劇中でも使用され、道半揚げとして登場しました。その他、中津支援学校の生徒と山国川森林組合が市産材を活用し協働で制作したベンチを劇中で使用していただく等、様々な取り組みを行っています。

また、ロケ地先行上映会に合わせて、ロケ地である商店街近辺を劇中の架空の町・道半町として、「城下町中津あきんど市場」と「南部自由市場」を同日開催した「**道半町祭り**」を開催しました。日ノ出町商店街や新博多町商店街、先行上映会には、主演であるファンキー加藤氏のファンなど、延べ 4,500 人が訪れ大いに賑わいました。

なお、このイベントは、中津市ロケツーリズム推進協議会のメンバーを中心に多くの方に携わっていただき、産学官が連携した手作りイベントとなりました。また、地元商店街のみなさんにより「第 2 回道半町祭り」が開催され、その他にもスタンプラリーやビアアーケードが催されるなど、継続的な地域振興に繋がっています。

さらには、映画「サバイボマスク」を観た三光地域のみなさんが立ち上がり、八面山野外音楽堂で映画の出演者の一人である泉谷しげるさんを招いたコンサートが開催されました。これも一つ、中津市ロケツーリズム推進協議会の取り組みが波及的に起こした効果の一つではないかと考えています。

## ■WEB 投票を行っています！

なお、ロケーションジャパ大賞では WEB での一般投票（11/30 まで）も受け付けています。

- 投票ページ <https://goo.gl/CLVxZV>

### ■問合先

中津市秘書広報課 担当：久保  
TEL 0979-22-1111（内線 781）